

事業番号	06 03 02	事業改善シート（令和 6 年度実施事業分）	☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	水環境等保全対策事業費	部局	環境部	課・室	水大気環境課	
		実施期間	S47 ～	E-mail	mizutaiki @ pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

・河川環境基準（BOD）の達成率は95.7%（令和 4 年度）と良好であるが、湖沼環境基準（COD）の達成率はここ数年 40%前後となっていることから、向上に向けた更なる取組が必要である。
・諏訪湖については一定の水質改善は見られるものの、近年ヒシの大量繁茂、貧酸素水域の拡大などの課題が生じている。

2 事業目的

・河川、湖沼及び地下水の汚濁状況を常時監視し、工場・事業場などへの立入検査を行って良好な水環境の保全を図り、県民の健康に及ぼす影響を未然に防ぐ。
・諏訪湖については、「諏訪湖創生ビジョン」（令和 5 年 3 月改定）に基づき水質保全対策等に取り組み、長期ビジョンである「人と生き物が共存し、誰もが訪れたいくなる諏訪湖」を目指す。

3 事業目的を達成するための取組

①排出源の監視・指導を実施
・工場・事業場への立入検査、排水の基準適合状況検査を実施
②公共用水域及び地下水質常時監視事業を実施
・公共用水域（河川・湖沼）、地下水の水質検査を実施
③「諏訪湖創生ビジョン」の推進に向けた各種事業の実施
・気候変動下における諏訪湖の生物資源量の把握手法の開発
・DNA分析による魚の分布状況・密度調査
・生態系に配慮した事業手法の検討
上記事業等、諏訪湖をはじめとした県内河川・湖沼の調査研究を諏訪湖環境研究センターで実施し、行政施策に反映



諏訪湖の底泥採取

4 成果指標

（推移の凡例 ♯：改善 ♭：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R4年度 実績	R5年度 実績	R6年度 推移	R6年度 実績	R6年度 推移	R6年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
① ② ③	諏訪湖水質目標値 （COD75%値）達成状況	mg/L	4.9	4.9	→	4.8	♯	4.7	未達成	第 8 期水質保全計画において、令和 8 年度のCOD75%値を 4.7mg/Lにすることが目標であるため。
① ②	野尻湖水質目標値 （COD75%値）達成状況	mg/L	2.4	2.5	♭	2.6	♭	2.0	未達成	令和 6 年度の次期水質保全計画策定において、令和10年度の目標値（COD75%値）を新たに設定予定であることから、現時点における目標値は現行の第 6 期計画の令和 5 年度の目標値（COD75%値）である2.0mg/Lとした。

5 本事業が貢献する総合 5 か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （☆印が付いているものは主要目標）	単位	直近 3 か年の状況						目標	
				年度	数値	年度	数値	年度	数値	年度	数値
1-1③	良好な生活環境保全の推進	河川における環境基準達成率	%	2022 (R4)	95.7	2023 (R5)	94.3	2024 (R6)	94.3	2027 (R9)	100.0
1-1③	良好な生活環境保全の推進	湖沼における環境基準達成率	%	2022 (R4)	46.7	2023 (R5)	73.3	2024 (R6)	66.7	2027 (R9)	60.0

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 （予算現額）	うち一般財源		
R6年度	0	192,790	△ 10,466	182,324	181,148	164,575	32.0
R5年度	0	2,335,409	△ 289,125	2,046,284	452,133	2,019,537	29.0
R4年度	0	264,392	10,232	274,624	128,560	254,358	29.0

事業番号	06 03 02	事業改善シート（令和 6 年度実施事業分）		☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	水環境等保全対策事業費		部局	環境部	課・室	水大気環境課	

7 主な取組実績と成果

①排出源の監視・指導を実施

・関係法令に基づき、特定施設を設置する工場又は事業場について立入検査を実施し、排出基準の適合状況等について確認を行うとともに、不備事項に対して改善指導を行うことにより、適正な排水処理施設の設置とその維持管理の徹底に寄与。

②公共用水域及び地下水質常時監視事業を実施

・水質汚濁防止法に基づき、県内の河川・湖沼及び地下水の水質常時監視を実施。
 ・水質汚濁事故発生時に備えた関係機関との連絡、被害拡大防止のための措置を迅速に実施するための体制を整え、県内河川・湖沼の水質改善に寄与。

③「諏訪湖創生ビジョン」の推進に向けた各種事業の実施

・諏訪湖をはじめとした県内河川・湖沼の水質及び生態系保全施策を一層推進するため、令和 6 年 4 月に開所した諏訪湖環境研究センターにおいて、各種調査研究を実施。（「諏訪湖創生ビジョン」5.4.2「諏訪湖環境研究センターの設置」）
 ・諏訪地域振興局において、諏訪湖における手作業によるヒシ除去体験を実施。（「諏訪湖創生ビジョン」5.1.3「ヒシの大量繁茂対策の実施」）

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標 ①②③	諏訪湖水質目標値（COD75%値）達成状況	R5年度推移	→	R6年度推移	↗	達成状況	未達成
「諏訪湖創生ビジョン」及び第 8 期諏訪湖水質保全計画に基づき、家庭や事業場等からの汚濁負荷量の削減を進めるとともに、森林整備、道路清掃、農地における化学肥料の削減などの対策を実施することで水質は改善しているものの、水質保全計画の最終年度である令和 8 年度目標の達成には至っていない。							
指標 ①②	野尻湖水質目標値（COD75%値）達成状況	R5年度推移	↘	R6年度推移	↘	達成状況	未達成
第 7 期野尻湖水質保全計画に基づき、家庭や事業場などの点源からの汚濁負荷量は下水道や浄化槽の普及等により削減されつつあるが、未だ下水道の接続率が 7 割程度にとどまっており、更なる普及が必要。また、有効な対策が取りにくい森林や農地等における面源対策をさらに進める必要がある。							

9 今後の事業の方向性

(1) 上記 7、8 及び県民の意見等を踏まえた課題

・諏訪湖及び野尻湖については、水質保全計画に基づく水質目標の達成に向け、汚濁負荷量の軽減、特に、森林や農地等の面源に対し、効果的な対策の検討が必要である。
 ・上記を進めるとともに、その他の県内河川・湖沼についても、環境基準の達成に向けた水環境保全対策が必要である。

(2) 事業改善の方策

・引き続き河川・湖沼の水質監視や工場・事業場への立入検査を実施するとともに、諏訪湖環境研究センターにおいて水質・生態系の一体的な調査研究に取組み、行政施策に反映していく。
 ・諏訪湖については「諏訪湖創生ビジョン」や第 8 期諏訪湖水質保全計画、野尻湖については第 7 期野尻湖水質保全計画に基づいて、大学や県関係機関等とも連携し、水環境保全対策を推進する。

事業番号	06 03 02	細事業一覧（令和6年度実施事業分）	☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	水環境等保全対策事業費		部局	環境部	課・室	水大気環境課

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
1	水資源保全対策事業費		32 千円	62 千円	30 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	全国水需給動態調査事業	直接	県内の水需給の現状と動向を把握するための調査を実施 国への報告年1回		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
2	河川・湖沼水質保全対策推進事業費		254,326 千円	2,019,475 千円	164,545 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	排出源監視事業(水)	直接 委託	工場・事業場への立入検査、排水の基準適合状況検査を実施 水質検査421検体		
2	水質常時監視事業	直接 委託	河川及び湖沼の水質検査を実施、上流域河川水質検査を実施 河川53地点、湖沼18地点、上流域河川7地点		
3	湖沼水質保全事業	直接 委託	諏訪湖創生ビジョンを推進するため、水質と生態系の一体的な調査研究等を実施 ・気候変動下における諏訪湖の生物資源量の把握に適した手法の開発の調査研究 ・諏訪湖とその周辺に生息する魚類等の種多様性と分布動態の解明 ・諏訪湖における環境改善事業の手法の検討並びにその効果と生態影響調査等 11調査研究等を実施		
4	湖沼水質保全事業	直接 委託	第7期野尻湖水質保全計画策定のため必要な水質予測や目標値設定を定める 令和10年度の水質予測、目標設定を行い、第7期計画策定（令和7年3月策定）へ反映		
5	地下水常時監視事業	直接 委託	地下水の水質検査を実施 概況調査（全27地点27井戸）及び継続監視調査（全39地点79井戸）を実施		
6	諏訪湖環境研究センター管理費	直接 委託	諏訪湖環境研究センターの円滑な管理運営を実施 円滑な管理運営		